

# 湊川相野学園 ニュース

発行:2019年6月  
湊川相野学園理事長室会

# No.55

ひとを育て、ともに歩んで100周年



## 湊川相野学園 理事・三田松聖高等学校 校長 則木豊丈氏 「兵庫県功労者表彰(学術教育功労)」受賞

5月3日、令和元年度の「兵庫県功労者表彰」が発表され、本学園理事・三田松聖高等学校校長 則木豊丈氏が「学術教育功労」部門で選ばれました。この賞は、兵庫県内の教育の振興に貢献し、特に功績が顕著であると認められた人物に授与される名誉な賞です。表彰式は5月29日に行われましたが、この日は学園の理事会・評議委員会と重なり表彰式を欠席されました。

則木校長は、「学園創立100周年という記念すべき年に、このような賞を頂けることになりとても光栄です。浅井理事長先生を始め、高校の教職員や学園関係者の皆さんに支えて頂いたことに心から感謝しています。

昭和55年(1980年)、湊川女子高等学校が徐々に飛躍しようとする時期に採用され教壇に立ちました。人としても教師としても未熟な私でしたが、職場の教職員の皆さんや数多くの生徒たち、そして様々な幸運にも恵まれたおかげで務めることができたと思います。

今後の教育人生は短いかも知れませんが、これまで様々な人生経験をさせて頂いたことへの感謝の気持ちを忘れず、学園発展のために少しでも力になりたい。」と話されました。

本当におめでとうございます。



## みなとがわ人物紹介



附属神陵台幼稚園  
大西 清志 園長

この度、神陵台幼稚園長に着任しました大西でございます。私は中学校、特別支援学校と県・市の職員を経験し今回、本学園にお世話になることになりました。趣味は運動と読書と映画鑑賞でしたが、運動する機会が減った今、老後の事を考え新たに英会話と旅行を趣味と公言し、三日坊主の自分を奮起させて頑張っています。

今回、幼児教育の重要性が謳われている中、園長を拝命したことに職責の重さを感じ身の引き締まる思いでいます。現場は驚く事ばかりで、先生方の奮闘に頭が下がります。園長として、そんな先生方の力になれるよう頑張らねばと自分自身を叱咤激励しています。良い所取りになりますが、笑顔の園児たちと毎日交わすハイタッチと挨拶が私のエネルギー源になっています。まだまだ五里霧中ですが、今までの経験が少しでも活かされ、学園の役に立てればと日々奮闘している毎日です。今後ともよろしくお願いします。

## 湊川相野学園「創立100周年記念募金」のお願い

学校法人は、もともと創設者の寄附を基礎として設立されています。創設者と目的を同じくする教職員からも寄附を募り、創立100周年を迎える為のさまざまな記念事業や、今後の経営基盤の充実を図るために、2016年度から「湊川相野学園教育振興会」を設立し募金活動をしてまいりました。教職員の100%の寄附を目標に、募金活動を行ってまいりますので、教職員皆さまのご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げます。

